

平成25年度

「学生によるオレンジリボン運動」

日本大学文理学部社会福祉学科 実施報告書



実施主体 社会福祉学科及び社会福祉コース学生有志

実施内容 平成25年11月2日～4日の学部祭にて啓発活動

①事前に取り組んだ内容

日本大学文理学部社会福祉学科(コース)学部祭実行委員会の呼びかけで、ユニフォーム(Tシャツ)にオレンジリボンを全員つけることを提案。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

学部祭中に学科(コース)で企画に参加をした学生全員が、ユニフォームであるTシャツにオレンジリボンをつける。また、子ども広場など行っている展示会場にポスターを掲示した。

③「オレンジリボン運動」を終えての感想等

多くの学生が児童養護施設等学習支援活動としての学習塾を運営する中で子どもさんたちと交流をしていたり、学科では児童福祉を学び、児童労働や児童虐待についての関心はあるが、実際に自分たちでアピールするのは別の意味で意識化をしました。また、一部の学生は、虐待死を悼む鎮魂集会とパレードにも参加をしています。日常的にかかわる子どもたちの抱える問題をこのような活動で再認識をしています。

